

【要求仕様書】

装置の構成及び仕様

1 調達物品名 卓上型核磁気共鳴装置

2 仕様

項番	項目	要求する仕様 （構成内訳）	
①	卓上型核磁気共鳴装置 本体	マグネット (永久磁石)	<ul style="list-style-type: none"> ・水素核共鳴周波数は、60(±0.35)MHzを有すること。 ・磁力は、1.4(±0.007)Tの磁場強度を有すること。 ・液体ヘリウムや液体窒素の冷媒を必要としないこと。 ・マグネット(永久磁石)ユニットと電気系ユニットが独立しており、マグネット温度が±0.001°Cに制御されていること。
		測定核種/プローブ	<ul style="list-style-type: none"> ・1Hの測定を行えること。 ・プローブは取り外しが可能で、簡単にクリーニングできること。
		測定性能	<ul style="list-style-type: none"> ・20%クロロホルムinアセトン-d溶液のシングルスキャンにおけるクロロホルムピークの分解能の半値全幅が0.35Hz以下、0.55%幅が10Hz以下であること。 ・1%エチルベンゼン溶液のシングルスキャンにおける、CH₂四重線の最大ピークのシグナル/ノイズ(S/N)比が、200:1より大きいこと。 ・外部ロックおよび自動シム最適化機構を持つこと。 ・溶媒抑制機能を有すること。 ・磁場勾配パルス機能を有すること。 ・一次元測定、およびCOSY、TOCSY、J-分解などの標準的二次元測定法が実施可能であること。
		測定サンプル	<ul style="list-style-type: none"> ・インラインで分析をするため、外形5mmのNMR用標準サンプル管を用いた測定に加えて、フローセルおよび送液ポンプを用いた連続送液測定が可能であること。
②	装置制御解析部	解析用コンピュータ	付属していること。かつ、装置本体と分離していること。
		ディスプレイ	カラー液晶ディスプレイを有していること。
		解析用ソフトウェア	解析用ソフトウェアは、Mnova (Mestrelab Research社製、永久ライセンス)または同等以上の性能を持つソフトウェアであること。
③	装置架台	<ul style="list-style-type: none"> ・装置本体と装置制御解析部(ディスプレイを含む)が架台上に設置可能であること。 ・キャスターが付いており、移動が容易な構造であること。 ・フローセルの取り付けや取り外しが容易な構造であること。 	

3 その他

- (1) 参考として、オックスフォード・インストゥルメンツ社製 X-Pulse HF と同等品以上であること。
- (2) 未使用品であること。
- (3) 供給者においては、アフターサービス・メンテナンス体制が国内に整っていること。
- (4) 納品時、据付調整を行い、担当職員立会いのもと機能、性能が仕様書どおり正常に稼働できることを確認すること。異常が認められた場合は、受注者の負担で速やかに機器の改善又は部品の交換を行い、調整を行うこと。
 なお、納品日から1年間保証することとし、同期間内の通常の使用での故障の場合は無償修理に応じること。
- (5) 納品機器の構造、操作方法及びメンテナンスについて、担当職員に対して必要な研修を行うこと。
- (6) 納入等においての運搬、据付、調整、検査及び研修に要する費用は全て受注者の負担とすること。
- (7) 納入等において建物等へ損傷を与えた場合は、受注者の負担において原状に戻すこと。